

## 関西の持続可能な産業社会形成を考える RISSが洞爺湖サミットなど記念しシンポジウム開催

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構(RISS)は3月7、8の両日、RISSシンポジウム「持続可能な産業社会形成」を大阪大学中之島センターと尼崎市中小企業センターで開催しました。このシンポジウムは、北海道洞爺湖サミット・G8環境大臣会合開催を記念したもので、21世紀の関西の産業社会の持続性を考え、「企業」と「地域」の役割やその相互関係を重要視した新たな日本の産業地域社会構築への提言を図ろうと開かれたものです。自治体、企業、大学、経済界、メディア関係者ら約400人が参加しました。

1日目のテーマは、「産業社会を持続させるためのフィロソフィ」。中谷秀敏・大阪ガス副社長が持続可能な社会に活かせる日本の技術と知恵について講演した後、国際日本文化研究センターの山折哲雄名誉教授が、日本的な考え方を背景にした企業経営から修得する社会形成の意義を、最後に本学の鷺田清一総長が、豊かさの意味を再考することによる行動の重要性と、それがもたらす意味について話しました。

一方、「環境再生による持続可能な地域づくり」をテーマに開いた2日目の第2回RISS国際シンポジウムでは、早稲田大学の伊藤滋特命教授が基



国際日本文化研究センター・  
山折哲雄名誉教授



大阪大学・鷺田清一総長



スペイン・ビルバオ市  
イボン・アレソン副市長

調講演。欧州の都市再生事業の成功例として、ドイツのIBAエムシャーパーク事業をゲルハルト・ゼルトマン・関税同盟炭鉱エキジビション公社社長が、「世界有数の復興都市」に国連から認められたスペイン・ビルバオ市のケースはイボン・アレソン副市長が、それぞれの取り組みを紹介しました。

また、講演後のパネルディスカッションでは、講演者3人に伊久哲雄・積水ハウス常務、本井敏男・兵庫県まちづくり局長、武内和彦・東京大学大学院教授が加わり、活発な議論を展開しました。

関西を中心とした国内の産業地域社会の現状と課題に深く切り込むとともに、世界最先端の地域再生事業を紹介するなど学術的、社会的にも注目を浴び、日経、読売、毎日、神戸の各紙、NHKなど主要メディアで報道されました。

## 受賞

平成20年春の紫綬褒章受章 大貫惇睦教授(理学研究科)

摂待力生准教授、大貫惇睦教授(理学研究科)「日本物理学会論文賞」受賞

工学研究科機械工学専攻「日本機械学会教育賞」受賞

永妻忠夫教授(基礎工学研究科)「第53回前島賞」受賞

奥山雅則教授(基礎工学研究科)「JJAP編集貢献賞」受賞

中西周次助教(基礎工学研究科)「電気化学会進歩賞・佐野賞」受賞

赤井伸郎准教授(国際公共政策研究科)「第48回エコノミスト賞」受賞

中谷和彦教授(産業科学研究所)「第25回日本化学会学術賞」受賞

山口明人教授(産業科学研究所)「日本細菌学会浅川賞」「日本薬学会賞」受賞

中長啓治准教授(接合科学研究所)「平成19年度溶接学会論文賞」受賞

「平成20年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」受賞

・科学技術賞(研究部門) 森勇介教授、高野和文准教授、安達宏昭特任准教授、井上豪教授、松村浩由助教(工学研究科)

・科学技術賞(理解増進部門) 菊池誠教授(サイバーメディアセンター)

・若手科学者賞 松永幸大講師、村橋哲郎准教授、柳引俊宏特任講師(工学研究科)

西野邦彦助教(産業科学研究所)

## Schedule — ◇シンポジウム等

● Osaka University GCOE Summer Seminar Program for Electronic Devices — Academic Melting-Pot2008 (AMP2008) —

7月7日(月)～8月1日(金)、吹田キャンパス他。

問い合わせ先=AMP2008/GCOE CEDI事務局(TEL06-6876-4712)

E-mail: office@gcoe.eei.eng.osaka-u.ac.jp

http://www.eei.eng.osaka-u.ac.jp/gcoe/english/amp/amp2008.html

● 第6回 handai metaphysica 特別講演会

7月11日(金)、待兼山会館2F会議室。

問い合わせ先=文学研究科哲学哲学史/現代思想文化学専門分野

E-mail: funacho@let.osaka-u.ac.jp

● 三大学工学系人材交流シンポジウム

7月28日(月)、医学部銀杏会館。問い合わせ先=工学研究科・澁谷陽二教授

(TEL06-6879-7310) E-mail: sicutani@mech.eng.osaka-u.ac.jp

● 第5回大阪大学社会経済研究所附属行動経済学研究センターシンポジウム

8月27日(水)、大阪大学中之島センター。

問い合わせ先=社会経済研究所庶務係

(TEL06-6879-8552、FAX06-6879-8584)

E-mail: shomu@iser.osaka-u.ac.jp

● 1st ASIAN Computational Materials Design (CMD@) Workshop-CMD@ ASIA2008

9月1日(月)～3日(水)、De La Salle University-Manila(Philippines)。

問い合わせ先=CMD@ASIA2008事務局

E-mail: cmd-asia@dyn.ap.eng.osaka-u.ac.jp

● 第13回コンピュータショナル・マテリアルズ・デザイン(CMD@)ワークショップ

9月6日(土)～10日(水)、国際高等研究所、日本原子力開発機構関西

光科学研究所。問い合わせ先=CMDワークショップ実行委員会

E-mail: cmd@dyn.ap.eng.osaka-u.ac.jp

● 第44回日本移植学会総会(第4回世界移植DAY同時開催) OKTF2008

9月19日(金)～21日(日)、大阪国際会議場。

問い合わせ先=第44回日本移植学会総会事務局(TEL06-6879-3746、

FAX06-6879-3749) E-mail: tanimoto@att.med.osaka-u.ac.jp

● 大阪言語研究会第160回例会

9月20日(土)、待兼山会館。

問い合わせ先=文学研究科・神山孝夫教授

(FAX072-730-5338) E-mail: kamiyama@let.osaka-u.ac.jp

● Handai Nanoscience and Nanotechnology International

Symposium 2008 ~from Nano-fabrication to Nano-application~

9月29日(月)～10月1日(水)、医学部銀杏会館。

問い合わせ先=E-mail: nanosympo2008@sanken.osaka-u.ac.jp

http://www.netroom.sanken.osaka-u.ac.jp/nanosympo2008/